

取り扱い説明書

DAYTONA[®]

R66420①/②

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輌を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

商品 NO.	適応車種	スクリーナー サイドスタンド
66420	スーパーJOG-ZR(ALL) (3YK7~9, A, B)	

この度はデイトナ「ショートサイドスタンド」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読みください。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。

なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- ・イージーパーキングが可能な、スクーター用サイドスタンド。軟弱な路面でのメインスタンドのめり込みという不安も、同時に解消。

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サイドスタンド ASSY		1
②	六角ナット	M8	2
③	スプリングワッシャ	M8	2

〈注意事項〉

- ・取り付けは、確実に行ってください。又、走行中にネジ部等が緩むことのないように、規定トルクで確実に締め付けてください。
- ・取り付け後、約100km走行しましたら各部を点検し、ネジ部等の増締めを行ってください。その後は約500km走行ごとに、必ず点検をしてください。
- ・このスクーター サイドスタンド(66420)は、ヤマハ/スーパーJOG-ZR専用に設計されておりますので、他車には取り付けしないでください。
- ・サイドスタンドを使って車体を倒した状態(乗車していない状態)では、決してアクセルを操作しないでください。スクーターが走り出して非常に危険です。空ぶかしをする場合はセンタースタンドを使用し、必ずリアタイヤをリフトアップさせた状態で行うようにしてください。
- ・走行前には、必ずサイドスタンドを跳ね上げておいてください。
- ・駐車する場合は、道路が平らな場所に止めるようにしてください。坂道等に駐車しなければならない場合には、スクーターが倒れないように十分注意してください。

■ 取り付け手順 ■

1. サイドカバー(L)のボルトAを取り外してください。[図1]
2. [図2]インナーフェンダーDの箇所を、カッターナイフ等で切り取ってください。（切る箇所は、内側から型押しでスジが入っている所です。）
3. 2で切り取った箇所から、サイドスタンドを[図3]のように下からはめ込んでください。
*その時、スタンドの取り付けブラケットがインナーフェンダーに当たりますので、手前に引きながら、はめ込んでください。
4. はめ込んだスタンドを、フロアーとインナーフェンダーの隙間から付属ワッシャーとナットで締め付けてください[図4]
5. サイドカバー(L) [図1]を、元通りに取り付けて完了です。

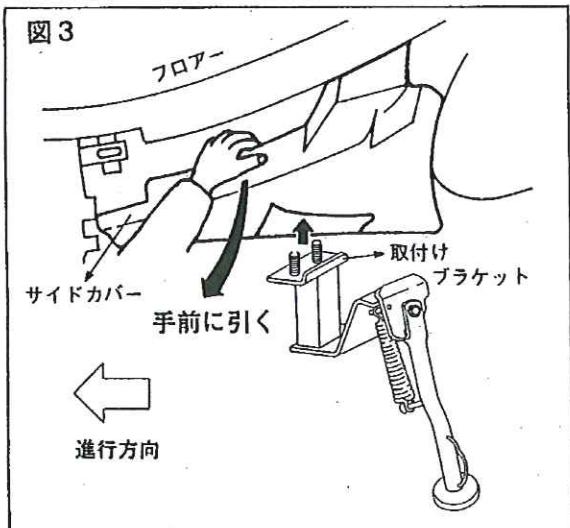
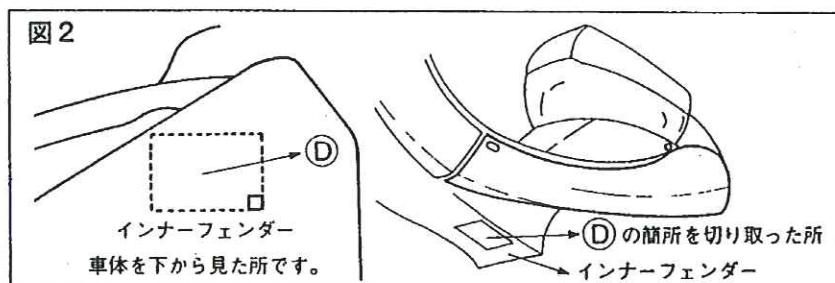
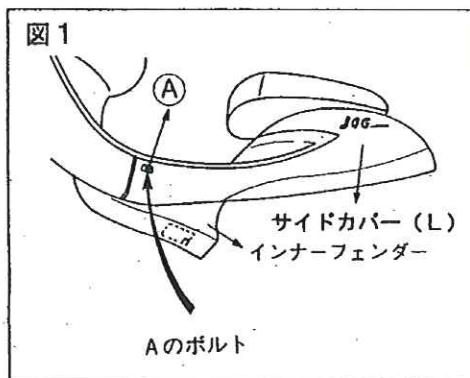
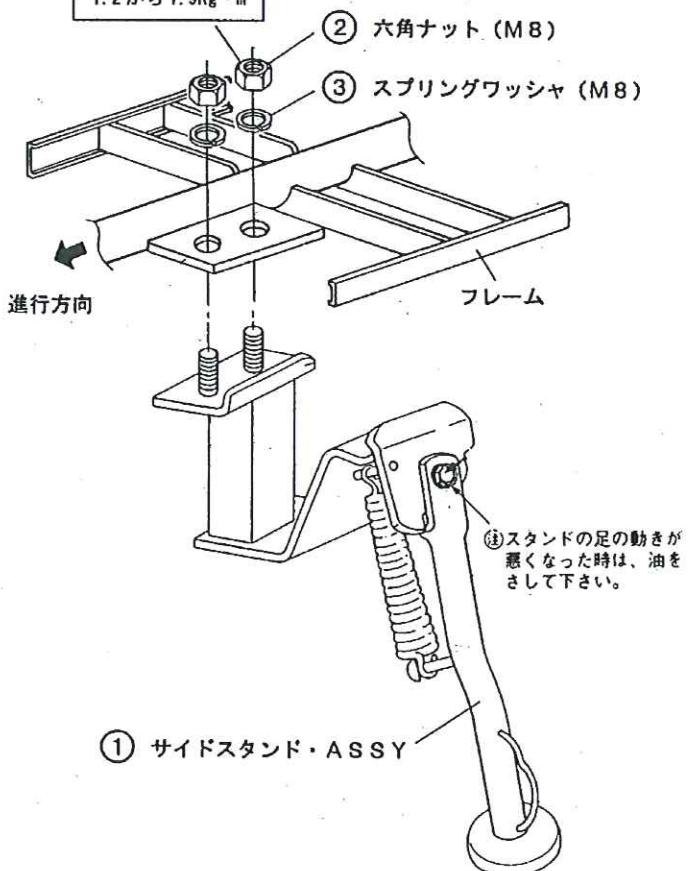


図4

締め付けトルク
1.2から1.9Kg・m



*取り付ける前に、必ずよくお読み下さい。



警告

スクーターサイドスタンドの取り付けにあたっては、特に以下の13項目に注意して下さい。間違った取り付けや不注意な行為は重大な事故にもつながり、また、補償対象外となりますので御注意下さい。

*取り付け前には、必ず取り扱い説明書をよく読んで、理解した上で正しく作業を進めて下さい。

*スクーターサイドスタンドは、各モデル専用に作られております。従って適応車種以外のモデルには、使用しないで下さい。

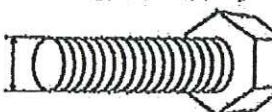
*付属のボルト・スクリュー・ナットの締め付けは、トルクレンチを使ってそれぞれのサイズに合った、所定の締め付けトルクで締め付けて下さい。なお、所定のトルクは次のとおりです。

[ボルト・スクリュー・ナットの締め付けトルク]

ねじの 呼称	ねじ径 (mm)	締め付けトルク (kgf・m)
M4	4	0.15~0.3
M5	5	0.3~0.6
M6	6	0.8~1.2
M8	8	1.8~2.8
M10	10	4.0~6.0
M12	12	7.0~10.0
M14	14	11.0~16.0
M16	16	17.0~26.0
M18	18	20.0~28.0

[ボルト・スクリュー]

ねじ径

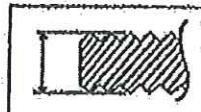


ねじ径

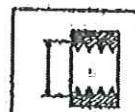


[ナット]

締め付ける際に、ねじ径が合わない場合は、ナット等の工具で上図指示部分を測定して下さい。ボルトやスクリューは、ねじの山から山の外径、ナットはねじの谷から谷の内径を測ります。なお、下図はそれぞれの断面を表したもので、測定の参考にして下さい。



[ボルト・スクリュー]



[ナット]

*この商品に、曲げ・切削・溶接等の追加工を行った場合、重大な事故につながることがあります。商品には決して加工しないで下さい。

*サイドスタンドの取り付けは、必ずセンタースタンドを使用して車体を立てた状態で行って下さい。車体を横に倒して作業を行いますと、ガソリンやオイルがこぼれることがあり大変危険です。また、作業を行う際は火気厳禁を守って下さい。

*取り付け終了後、サイドスタンドを前後に動かして、「格納位置」および「スタンド立ての位置」にしっかりと取まるかを必ず確認して下さい。問題がある場合には、しっかりと取まるよう再度取り付けをし直して下さい。

*サイドスタンドを立てたままエンジンを掛けないで下さい。スクーターが飛び出したり転倒したりするため、人体や財物を損傷する恐れがあり大変危険です。

*サイドスタンドを立てたままでは、スクーターにまたがって揺らしたり飛び跳ねたりしないで下さい。サイドスタンドのみならず、スクーターの破損や人身事故につながる恐れがあります。

*スクーターを走行させる前に必ずスタンドを格納（跳ね上げ）して下さい。サイドスタンドを出したまま走行すると危険です。

*坂道、軟泥地、凸凹道などの、平らで堅い路面以外の場所でサイドスタンドを立てる場合には、しっかりとサイドスタンドが立ちスクーターが倒れたりしないかを充分確認してから行って下さい。また、長く停車させる場合にはメインスタンドを使用して下さい。

*取り付けたボルト・スクリュー・ナットは、取り付け後100km程走行した時点ですべてトルクレンチを使って所定トルクで増し締めして下さい。緩んだまま走行を続けると、事故につながる恐れがあります。その後は約500km毎に点検し、緩んだ場所があれば、同様の増し締めをして下さい。

*取り付けの際に疑問や不明点がある場合は、販売店もしくは弊社までお問い合わせ下さい。必ず理解された上で取り付けに掛かって下さい。それでも取り付けに自信がない場合には、販売店等に相談し、技術のあるメカニックに取り付けでもらって下さい。

*この商品あるいはこの商品を取り付けたスクーターを第三者へ譲渡する場合は、この警告書も併せて譲して下さい。

その他の注意事項

*この商品は、予告なしに仕様または価格を変更する場合があります。また、本文中にご紹介した商品についても、予告なしに価格を変更する場合がありますので御了承下さい。

株式会社 デイトナ 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955まで。

DAYTONA